（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	あけぼし			
○保護者評価実施期間	令和　6年　10月　1日	～	令和　7年　8月　31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	１４名	（回答者数）	１０名
○従業者評価実施期間	令和　6年　10月　1日	～	令和　7年　8月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	７名	（回答者数）	７名
○事業者向け自己評価表作成日	令和　7年　9月　30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育と集団療育の実施。	未就学児を中心に、個々の障害特性に応じて個別学習を実施している。 取り組みの時間設定、集中できる環境整備を行い、苦手意識の軽減を目指している。	保護者様のご要望をお聞きし、専門的な支援（OT.PTなど）出来るよう支援員の補充。
2	運動プログラム、書道教室、ビジョントレーニング、外出支援など曜日固定ではないスケジュール設定。	各取り組みのスケジュールが固定せず、子どもたちがいろいろな取り組みに参加できるよう工夫している。 外出支援については、長期休暇期間などは平日に実施している。	現在の外出支援は月に１回実施しているが、事業所利用を併用しているお子様も多いので、外出支援の実施を増やしていきたい。
3	閉鎖的でない事業所づくり。	イベント実施時以外でも、いつでも保護者様に来てもらえるよう努めている。保護者様の意見をお聞きできる雰囲気づくりをしている。	送迎時にお話しする時間の確保が難しいため、相談方法等を明確にし、保護者様に周知していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門的な支援（OT.PT）が可能な支援員の配置が出来ていない。	保育士、児童指導員の配置はしているが、保護者様からの要望でOTやSTなどの配置を希望されている。	専門的な支援が可能な支援員の雇用を検討していく。
2	中年齢層の支援員が足りない。	子育て経験者の世代の支援員が少ない。	年齢関係なく相談しやすい、また、信頼獲得するための関係構築に努める。
3			

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	あけぼし

公表日 令和　7年　9月　30日

利用児童数 令和　7年　9月　30日　（14名）　　回収数 10名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1			身体を動かすには少し狭いように感じるが、工夫してくださっていると思います。	学習スペースや個別療育スペースの確保が出来るよう工夫していますが、支援員で改善点を見出し、その都度改善していくようにしています。また、運動プログラムの際は、十分に身体を動かせれるようにしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8			2		2，3人対支援員1人の配置をしております。OT.PT.STなどの配置はないため、今後の課題と感じております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8			1		視覚支援等を行っています。 障害特性に応じて、個別でスケジュールを伝えるようにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					感染症予防の観点から、清潔な事業所づくりを心掛けています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10					個々にあった支援に努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10					支援プログラムに沿った支援が出来るよう努めています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10					保護者様との情報共有を重視し、また、お子様の成長過程の中で、達成点や課題点を見極め作成するようにしています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9			1		各関係機関との連携を行っています。学校と連携を取り、本人の困りごとや保護者様の考えなどをお聞きし、支援内容を設定しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9			1		得意なところは伸ばし、苦手なところは少しづつ挑戦してもらい、日々の小さな成功体験を積んでもらえるよう支援しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8			2	レクリエーションや外出支援など、とても満足しています。	固定化しないよう、事業所会議で意見を出し合っています。また、外出支援については、子どもたち自身で話し合ってもらい、行ってみたい所や挑戦したいことなど意見を出し合ってもらっています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3		1	6		感染症拡大の観点から控えておりました。今後は状況をみながら、地域交流を増やし行きたいと考えております。今年が夏祭りを実施した際に、地域の方の参加を呼びかけました。
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					契約時にお話ししております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					今後、しっかり説明できる時間を確保していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1	1	5	機会があれば参加したです。	家族様が参加できるイベントを増やしていきます。また、研修会なども実施していきたいと考えております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9	1				送迎時に情報共有を図るように努めています。必要に応じて個別面談を実施しておりますが、そのような機会を増やしていけるよう改善します。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	2	1			保護者様からお話があった際に、アドバイスをしております。今後は、定期的に個別面談を実施していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10					子どもたちの気持ちに寄り添いながら支援するよう心掛けています。

への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	2	3	機会があれば参加したです。	１年目の今年１０月に保護者会を開催します。保護者様同士の交流の場、日頃の子どもたちの様子などを知っていただく機会になればと思っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10					相談があれば速やかに対応するよう努めています。事業所内での報連相をしっかり行い、適切に対応できるよう心掛けます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10					就労されている保護者様も多いので、必要に応じてメール対応となる場合があります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10					定期的に活動報告の手段として、ホームページにてブログを上げております。今回の事業所評価につきましても、ホームページにて公表致します。保護者様への周知を徹底致します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9			1		個人情報の取り扱いについては、契約時にご説明させていただいております。また全支援員に対しても、個人情報の取り扱いについて、周知しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8			2		各マニュアルは策定しております。緊急時の訓練については、事業所内で学習を行ったり、防災センターにて体験を積んでいますが、実際に災害が起こった想定での訓練は不十分であります。今後は、様々な場面を想定した訓練が出来るよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9			1		様々な場面を想定した訓練を実施致します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	9			1		お子さまが安全に利用できるよう、問題点があればその都度改善し対応していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			1		事故等の発生時の対応や流れについては、契約時にお伝えしております。発熱時や体調不良等など保護者様に速やかにお伝えしております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10					お子さま、保護者差に安心して利用いただけるよう心掛けております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	1			気分によって変わりますが、通所出来ているので○	子どもたちにとって居心地の良い、自分らしく居られる場所であってほしいと考えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	1			・外出支援が月に１回なので、なかなか参加できないのが残念です。 ・満足していますが、今後の相談など話をする場が年２回くらいあれば嬉しいです。	外出支援の頻度については、長期休暇などの期間に増やしていけたらと考えております。また相談できる場についても、個別面談の実施頻度を増やし、保護者様に発信してまいります。